

2019 Kiso Motohiro Award

募集要領

2019年度競基弘賞

学術業績賞・技術業績賞

特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構では、防災・情報・ロボット・計測などの分野を礎として新たに創生されるレスキューロボット・レスキューシステム分野の進展を図り、若手研究者・若手技術者を奨励することを目的として、2005年度より2種類の業績賞を創設いたしました。

<受賞候補対象者と受賞者数>

◆競基弘学術業績賞

レスキューロボット・レスキューシステムの研究開発で萌芽的あるいは発展性のある学術業績を挙げた個人、原則1名

◆競基弘技術業績賞

レスキューロボット・レスキューシステムの研究開発で萌芽的あるいは発展性のある技術開発面での業績を挙げた個人、原則1名



医学部門業績賞・心理学部門業績賞

阪神淡路大震災から20年、競基弘賞設立から10年の節目の年に、医学・医療・心理の分野を対象として、災害時や緊急時に現地で活躍された、あるいは緊急医療や心のケアに関する研究で顕著な成果をあげられた概ね40歳未満の若手の医師・看護師・臨床心理士・研究者の方々に奨励するために新たに創設いたしました。2014年度から医学部門業績賞および心理学部門業績賞を設け、5年に1回表彰を行っております。2019年度は医学部門・心理学部門ともに業績賞の募集を行い、表彰を実施いたします。

<受賞候補対象者と受賞者数>

◆競基弘賞 医学部門業績賞

災害時や緊急時に現地で医療活動において活躍された、あるいは緊急医療に関する研究で顕著な成果をあげられた概ね40歳未満若手の医師・看護師・研究者個人、原則1名

◆競基弘賞 心理学部門業績賞

災害時や緊急時に現地で心のケアの活動において活躍された、あるいは心のケアに関する研究で顕著な成果をあげられた概ね40歳未満の若手の臨床心理士・医師・看護師・研究者個人、原則1名

募集要領

下記の要領で学術業績賞、技術業績賞、医学部門業績賞、心理学部門業績賞受賞の候補者を募集いたします。自薦他薦を問わず幅広く多くの候補者のご応募をお願いいたします。競基弘賞の詳細は国際レスキューシステム研究機構のホームページ(<http://www.rescuesystem.org/>)をご覧ください。また、所定推薦書は国際レスキューシステム研究機構のホームページからダウンロードできます。

1, 受賞候補者の資格

原則として応募締め切り時に40歳未満の研究者・技術者としていますが、2010年度から年齢制限を大幅に超えない40才以上の研究者・技術者の方も応募可能としています。

2, 表彰の方法・時期

2020年1月10日(金)に開催する表彰式において、賞状と盾および賞金の贈呈を行う。授賞式にて賞状、盾および賞金の贈呈をいたします。

3, 応募方法

公募によるものとし、自薦他薦を問わない。

4, 提出書類

推薦には所定の競基弘賞候補者推薦書および添付資料を提出するものとする。
なお、提出された書類は返却しない。指定された用紙の枚数は厳守のこと。

6, 提出締め切り日

2019年10月11日(金)消印有効

※学術業績賞・技術業績賞のみ締切延長：10月28日(月)必着 応募を終了しました。

7, 提出先

〒653-0042

兵庫県神戸市長田区二葉町7-1-18 1階

特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構

競基弘賞選考委員会委員長宛

URL: <http://www.rescuesystem.org/>

E-mail: [award19\[at\]rescuesystem.org](mailto:award19[at]rescuesystem.org)

歴代受賞者 ※所属は受賞当時の所属となります

学術業績賞

第1回(2005年度)	塚越 秀行(東京工業大学大学院理工学研究科 機械制御システム専攻 助教授)
第2回(2006年度)	畑山 満則(京都大学防災研究所 助教授)
第3回(2007年度)	大野 和則(東北大学大学院情報科学研究科 助教)
第4回(2008年度)	山下 淳(静岡大学 准教授)
第5回(2009年度)	多田 隈 建二郎(大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻 助教)
第6回(2010年度)	中西 弘明(京都大学大学院工学研究科 機械理工学専攻 講師)
第7回(2011年度)	永谷 圭司(東北大学大学院工学研究科 准教授)
第8回(2012年度)	伊藤 一之(法政大学理工学部電気電子工学科 准教授)
第9回(2013年度)	衣笠 哲也(岡山理科大学工学部機械システム工学科 准教授)
第10回(2014年度)	昆陽 雅司(東北大学大学院情報科学研究科 准教授) 深尾 隆則(神戸大学大学院工学研究科 機械工学専攻 准教授)
第11回(2015年度)	亀川 哲志(岡山大学大学院自然科学研究科 講師)
第12回(2016年度)	吉田 智章(千葉工業大学未来ロボット技術研究センター 主席研究員)
第13回(2017年度)	橋本 健二(早稲田大学高等研究所 准教授)
第14回(2018年度)	藤井 浩光(千葉工業大学 准教授)

技術業績賞

第1回(2005年度)	城間 直司(茨城大学工学部知能システム工学科 助教授)
第2回(2006年度)	羽田 靖史(独立行政法人理化学研究所 協力研究員)
第3回(2007年度)	目黒 淳一(早稲田大学 博士後期課程学生)
第4回(2008年度)	土井 智晴(大阪府立大学工業高等専門学校総合工学システム学科 准教授)
第5回(2009年度)	下羅 弘樹(産業技術総合研究所情報技術研究部門テクニカルスタッフ)
第6回(2010年度)	青木 岳史(千葉工業大学工学部未来ロボティクス学科 准教授)
第7回(2011年度)	黄 雅雯(東京工業大学大学院理工学研究科機械宇宙システム専攻 博士後期課程学生)
第8回(2012年度)	岩野 優樹(明石工業高等専門学校機械工学科)
第10回(2014年度)	岡田 聡(株式会社日立製作所 日立研究所 主任研究員)
第11回(2015年度)	木村 哲也(長岡技術科学大学専門職大学院 准教授)

医学業績賞

2014年度	近藤 久禎(国立病院機構災害医療センター 厚生労働省 DMAT 事務局)
--------	--------------------------------------

心理学業績賞

2014年度	若島 孔文(東北大学)
--------	-------------



特定非営利活動法人
国際レスキューシステム研究機構
競基弘賞選考委員会